



ニュースリリース 平成 25年 10月 4日

＜企画展＞「久保正雄 ステンドグラス展」のご案内 ～常陽史料館～

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、常陽史料館（館長 館野 孝男）において「久保正雄 ステンドグラス展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

ステンドグラスは、明治期に近代建築とともに日本に伝わり、光がガラスを透過して色を見せる室内装飾やランプの傘など、ガラス工芸としても広まっていきました。作者の久保さんは、窓やランプをはじめ、自動車や飛行機、昆虫などをモチーフにした作品を約30年にわたり制作を続けてきました。さまざまな色や質感を持つガラスの面白さをどのように表現できるかを追求し、作品のイメージに合わせて、白熱球、蛍光灯、自然光といった光源を選んでいますが、特に自然光を通したステンドグラスの美しさは格別であると語っています。

本企画展では、光る絵画を見ているかのような印象を与える作品や、筑波山と好文亭をダイナミックに表現した「常陸国」など、ガラスと光が織りなす「明」と「暗」の世界を紹介いたします。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申しあげます。

記

企 画 展：「ステンドグラス展」
作 者：久 保 正 雄 氏
 城里町在住 元藝文学苑講師
会 期：10月8日（火） ～ 11月24日（日）
休 館 日：毎週月曜日
開 館 時 間：10：00～17：45
会 場：常陽史料館 アートスポット（入場無料）